

日本の国土の約7割は森林です。林野庁は、将来にわたって健全な森林を維持し、森林の多面的機能を発揮させるため、森林の適切な整備・保全にかかわる様々な課題に取り組んでいます。日本の森林の約3割は国有林であり、国土の保全、水源かん養等の公益的な機能を有しており、東北6県の国有林野は、東北森林管理局、関東森林管理局が担っております。

○東北森林管理局

東北5県（福島県除く）にまたがる165万haの国有林を管理経営しています。管内には天然秋田杉、青森ヒバをはじめとする森林や、世界自然遺産である白神山など原生的な森林生態系で優れた自然景観を有する森林が多く遺存しています。

○関東森林管理

福島県を含む1都10県にまたがる119万haの国有林を所管しており、管内の国有林野の脊梁山脈のほぼ中央に位置し、下流に大都市等を抱え「水がめ」の役割を持つ一方、自然景観にも恵まれ、国民の保健休養の場として広く活用されています。

Message from Staff

これまでどんな業務を担当してきましたか？

私は採用3年目までは森林管理署、4年目に森林管理局へと異動してきました。森林管理署では、総務グループ管理担当、森林管理局では総務課給与係を担当しております。管理担当では、国有林への入林対応や国有林の貸付業務を行っており、地方自治体だけでなく一般の方や企業の方とやりとりする機会が多かったです。現在の給与係では、職員の各種手当の認定や非常勤職員さんの給与計算などの事務を担当しております。署から局への異動で苦労したことは、新しい制度やシステム等が導入された際に素早くそれ



R2年度 一般職林学区分 採用

を理解しなければならないことです。局は署から不明点の問い合わせを受ける立場にあるため、分からないままではいられません。理解できるまで資料を調べたり、隣でサポートしてくれる係長に確認したりしています。

大学時代は森林生態学を専攻しており、森林に携わる仕事をしたいと思ったのが林野庁を志望したきっかけでした。採用試験区分に関係なくどんな担当にもなり得るのがこの職場の特徴で将来的に様々な経験ができると思っています。また、何よりも国有林というフィールドがあるため、職員自身で実行する作業もあります。他にも試験的な事業や森林教室、災害復旧事業と大小様々な業務があるので、自分が今後どんな仕事に携われるのか楽しみです。自分で動いて働きたい、現場系業務だけでなく事務系の業務もこなせるように成長したいという方はぜひ一度話を聞きに来てください。

なぜこの仕事を選んだのですか？

中でも兄妹と森の中に秘密基地を作って遊ぶのが好きでした。そんな中、遊んでいた森は伐採されてしまい新しい苗が植林されることはありませんでした。大好きだった遊び場が無くなってしまった悲しさと同時に、誰かが守っていかねば自然を残していくことはできないことに気がきました。それからは、自然が好きという気持ちから自然を守りたいという気持ちが強くなりました。そのため、就職活動は「自然に囲まれながら、自然を守る仕事」に就くことを第一に掲げました。就職活動の中で、森林は多くの役割を担っていることを知りました。木材を作るだけでなく、生き物のすみかになっていたり、災害や地球温暖化を防いでいたり、広い視野で考えると豊かな森林を育むことが自然を守ることに繋がっていました。私が第一に掲げた「自然に囲まれながら自然を守る仕事」は、森林を管理する仕事がぴったり当てはまると考え、この仕事を選びました。現在土木担当として林道の整備を行っていますが、現場に出れば野生動物と遭遇したり四季を感じられたり、自然を体感しながら仕事をすることができます。その反面、大雨によって林道を壊されることもあります。広大な自然を感じつつ仕事ができ森林管理・経営の一端を担うことにやりがいを感じています。私は関東出身ですが、東北は美味しい食べ物が多く優しさ溢れた方ばかりです。さらにアウトドアやウィンタースポーツが盛んで、仕事だけでなくプライベートも充実させたい方は、東北局がおすすめです！



緑に囲まれながらの現場検査

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！



東北森林管理局
採用情報HP



東北森林管理局
公式X



関東森林管理局
採用情報HP